

事例
研究高齡者の活躍が
企業の未来を切り拓く

少子高齢化に伴う労働力人口の減少は、企業の人材不足を招く大きな問題となっています。本紙では、高齢者の積極的な採用により、問題解決に向けて取り組まれている企業をご紹介します。本事例を足掛かりとして、高齢者を活用した人材確保にお役立てください。

“笑顔絶やさず、優しさ忘れず。”
株式会社 リョーワ

シニアの方は細かなところまで
気が付き自主的に動いてくれる！

株式会社リョーワは、札幌で高齢者に向けた医療・介護などのサービスを提供しているタナカメディカルグループの中で“サービス付き高齢者向け住宅”を管理運営する企業だ。ライフコートという名称で8棟の集合住宅があり、今回はそのうちのライフコート手稲西を訪問させていただいた。エントランスに入ると洗練されたフロアにコンシェルジュの方もいらっしゃって、集合住宅というより上質なシティホテルのような印象を受けた。

管理者である課長の石原さんに話を伺うと、ライフコート全8棟で働く従業員数は現在85名、その中でシニアの従業員は約5割の40名だという。約5割がシニアの方で運営しているということは他ではあまり聞いたことがないので、その理由を尋ねると、「長く勤めてくれる従業員が多いので、結果的にシニアといわれる年代の比率が高くなった」「細かなことにもよく気が付いて自主的に業務をしてくれる大切な仲間たちと運営しています」と答えてくれた。

生活にメリハリをつけたいから
働きたい！

51歳の時に入社し、今年で12年目の吉田すみ恵さん(63歳)に話を伺った。78室、100名の入居者がいるライフコート手稲西の清掃業務を週5日(1日/5時間)行っており、棟内のレストラン、エントランス、多目的室、カラオケルーム、大浴場などの共有スペースを清掃することが仕事。建物の窓清掃や枯葉の除去などの室外の清掃も行うとのこと。「この仕事のやりがいは入居者の方から労いの言葉をかけてもらうことで、気持ち良く働くことができ、とても励みになる。同僚や上司の方ともコミュニケーションが取りやすく風通しの良い職場なので、支障が生じない限り働いていたい。家にずっと居るのは嫌で、生活にメリハリをつけたいんですよ。特に辛いことはないが、強いて言うなら夏場の大浴場の掃除は汗だくに…(笑)」

前職はどんなお仕事されてきたかを聞くと、「銭湯で受付、厨房、清掃、売店などを10年ほどやっていた。その時経験した汚れをどのように洗浄すれば綺麗になるか、という知識



写真左) ライフコート手稲西 外観
写真中) 入居者が気持ちよく過ごせるように清掃する吉田さんと同僚の方
写真右) とても明るく取材を受けてくれた石原課長と吉田さん

【会社名】 タナカメディカルグループ 株式会社リョーワ(ライフコート手稲西)
【所在地】 札幌市手稲区西宮の沢4条2丁目3番20号(本社)
【創立】 2011年4月

【従業員】 全体 85名
【事業内容】 サービス付き高齢者向け住宅

が今の仕事に役立っている」という。

休日は何をして過ごされているのかを尋ねると、「実は以前、膝を悪くしてリハビリで状態が良くなったことから、体力づくりが必要と思い、フィットネスクラブに通って、今では筋トレにハマっちゃってます」とのこと。

働きたいが、働くことに不安を感じている同世代の方々へのメッセージもいただいた。「自分の健康状態や体力、自分に何が出来るかなど、先ず自身をしっかり分析したうえで、仕事の内容をよく確認してから就いたほうが良いと思います」と話してくれた。

最後に石原課長へシニアの方を受け入れるための教育や準備について伺うと、「研修やマニュアル整備などの受入れ体制は整えてあるが、実際には“吉田さんがマニュアル”なんです。吉田さんがOJT方式でしっかり教育してくれるので、何も心配していません」という。

明るくインタビューに答えてくれた吉田さん、そして、“吉田さんがマニュアル”ということが言える石原課長の想いが聞けて、私も清々しい気持ちになる取材であった。



タナカメディカルグループ
株式会社リョーフ
課長 石原 勉さん
当社では従業員も医療サービスが受けれます。



吉田 すみ恵さん(63歳)
困ったときはいつでも相談できる職場です。

社労士からひとこと!



社会保険労務士・
キャリアコンサルタント
産業カウンセラー

小嶋 亜希子 さん

人生の経験値が「組織のマニュアル」に

シニアの方の人生経験は、仕事を進めるうえでの貴重な財産になっていると思います。体力など若い方にはかなわない部分もありますが、ご自身での経験値で判断できる部分も多いのではないのでしょうか？

またシニアの方は、「社会とつながりたい」「健康のためにも働きたい」という、前向きな目的で働いていらっ

しゃる方が多いような気がします。

この人手不足の現状の中、前向きな労働意欲を持っている方を活用しない手はないと思います。

株式会社リョーフさんの「吉田さんがマニュアル」という一言には心を動かされました。これからもっと、「経験値がものを言う」という職場がもっと増えて欲しいですね。

高齢者雇用の求人募集は【就サポ】へ!

お申し込み・お問い合わせ

札幌で就活なら
就サポ 札幌市就業
サポートセンター

求人開拓室

☎ 011-708-7865

☎ 011-716-6811

《受付時間》平日8:45~17:00(土・日・祝日・年末年始除く)

就サポサービス情報サイト <http://saposen.co.jp/>



札幌市北区北24条西5丁目 札幌サンプラザ1階 地下鉄南北線「北24条駅」1番出口より徒歩3分



さっぽろ市
02-H01-23-2624
R5-2-1582

札幌市就業サポートセンターでは、札幌市が委託する民間職業紹介事業者とハローワークが共同で無料の職業紹介サービスを行っている全国で唯一の官民共同窓口です。職業紹介やカウンセリング、セミナーなどを組み合わせた多様な就労支援サービスを提供しております。